

ムラケン通信

2015. 6月 発行 Vo1-134

5月のムラケンのデキゴト。



元気な子供達と一緒に『文殊山』へ。



ピンクのミニ胡蝶蘭。
芽がグングンのび、花をつけました。



西山公園の早朝トイレ掃除。



グリーンカーテン用の
フウセンカツラが芽をだしました☆



つつじマラソンに長男アオイと
参加しました。(水野)



ゴールデンウィークの西山公園。
ちょうどつつじが見頃でした。



つつじの花が満開☆



長男シュウトも
親子マラソンに参加。(南部)



オキザリスが
可憐な花を咲かせています。



鯖江市内の各小学校で
体育大会がありました。



村上会長、鍵山秀三郎先生と面会。信子さんが手入れする胡蝶蘭。
来年MKD講演会をお願いしました。



美しい花が咲きました。



越前市の『愛山荘』を見学。
趣のある茶室。



あいさい

楽しいイベントや
できごとが
いっぱいデス☆



プロの技・リフォーム設計力
ムラケン
Renovation Professional skill

『社長のひとこと』

生きる力を育てる

表紙の写真をもう一度ご覧ください。

子供たちの笑顔、たまらないですね。いえそれより、お気づきですか、私の顔こそいつもの無愛想さはなく、いい顔していますね。子供たちを集めての親子での登山。今年が初めての開催でした。実は昨年も計画していたのですが、秋に計画していたところちょうど台風と重なってしまってやむ得なく中止にしました。

今回、子供たちに、素晴らしい山登りの経験を積んで欲しいと思い企画しました。山登りは苦しいものです。しかし、山登りの最大の魅力は苦労を乗り越えた後の達成感にあると思います。現実の社会では、途中で逃げ出すことも比較的簡単なので、苦労して何かを達成するという機会はなかなかないのではないかとおもいます。しかし、山ではいつたん登り始めれば途中でやめる事はできません。辛く頑張れば誰でも必ず頂上に立つことができます。頂上から遠くの景色を見下ろすその充実感は日常ではなかなか味わえないものです。私も若いころに登った白山登山



の感動をいつまでも覚えていました。美しい思い出は心に残るのだと思ひます。

でも勇気づけられたのは私達大人の方かもしれません。

参加された親御さんたちは子供たちに一度このような経験をして欲しいと思って参加したと言つていましたが、

元気な歩くのは子供たちの方でした。

標高365mを登りきり、登頂では頑張った子供たちに対して文殊山の登山証明書を一人ひとりに手渡しました。皆晴れ晴れとした顔をしていました。山を下りるときは途中クイズも行いながら、そして子供たちは歌をうたいながらと楽しく、あつという間の下山でした。緑豊かな景色の中、純粋な子供たちの心に触れ、私も大きな、大きな元気をもらいました。



途中一息ついて思いました。私は、少し重く感じます。一々一時間で配布は終わる予定ですが、結構足に来ています。

しでも仕事が欲しいためこうして通信を分けているのだろうか。確かにそうであるかも知れないけれど、少しそれには違和感を覚えます。通信を分ける事によつて地域の皆さんにムラケンを知つてもらい、私達が行う行事などを縁に地域との繋がりがもつと深く広がつていったら、そんな嬉しいことはありません。また少しども地域のみなさんのお役に立てば

と思つています。今暑い中シーズン号を配布しているのはその為なのだな。私はそのような思いを巡らせながら、残りの通信を分け始めました。



山頂からの景色。

いました。そして

その時山登りで女

の子が、登つて楽

しかつたと言つて

いた杣山を思い出し、いく事にしました。

シーズン号配布発行第二弾

五月の九日、そして私は十日と、今年第二弾目のシーズン号を配布しました。配布先は住吉町一丁目、二丁目、そして三丁目です。

今年の方針のお客様との更なる密着化を行うという方針の一環で、ムラケン通信を地域の皆様に配布しています。毎月四回の発行。ですからシーズン号と名付けました。通信は私達の思いを伝えてくれます。第一弾はまだまだ寒い季節でしたが、この時はもう春が過ぎ夏を思わせるよう

山登り後記

子供たちと山登りをした後、また無性に山に登りたくなりました。思い立ったら吉日、次の週の日曜日に決行です。朝は雨も降っていたので午前中は仕事をし、昼から晴れたので出かけました。近場でどこに出かけようと思いましたが、前から気になっていた今庄の『夜叉が池』に行くことにしました。しかし実際に行つてみると広野ダムから先がまだ積雪の為通行止め。歩いて登山口までいく事も出来るのでしょうか今までの体力の自信は無くて、今日は諦めようかと

夕日を拝みたいという気持ちもありましたが、暗くなると道が分からなくなるのを心配に早々に下山することにしました。

予定通り六時半までに下山することが出来、さわやかな疲れを残しながら家路につきました。



宇野義壽



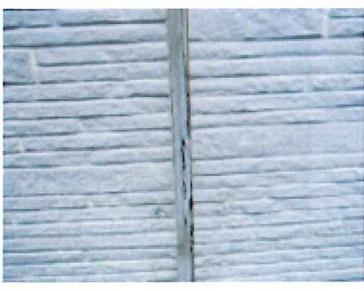
プロの技 リフォーム設計力！



暮らし。変わる。リノベーション。～外装工事について～



表面の傷みが生じたサイディングボード。



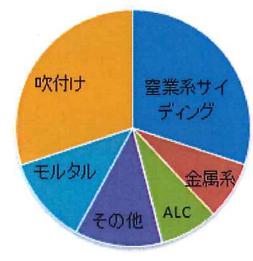
劣化したシーリング。

- 1、塗装をする。
 - 2、張り替える。
 - 3、シーリング
- 最近当社が施工した外装リフォーム①の上塗り塗装②の貼り替えの事例を紹介します。

また、「繋ぎ目」の役割を果たしているシーリングは劣化が目立つてきます。というわけで、窓業系サイディングにしたからといってメンテナンスが一切不要！と言う訳では決してなく、長持ちさせるためには早めのアフターが必要になつてくるわけです。

ドの表面の劣化によつて吸水してしまいボードに反りが生じる、など修繕が必要になつてくることも少くないのが現実です。

最近の新築住宅は、窓業系サイディングボードを外壁に採用している住宅が増えています。新築時の設置費用、材料調達が安く済む、施工が簡単、時間もかからない、というのが理由です。実際当社のうららの家も窓業系サイディングボードを貼っています。サイディング外壁は半永久的にもつ建材であるとして売り出されていましたが、実際は現場での切断面から吸水したことによる劣化、またはサイディングボードの表面の劣化によつて吸水してしまいボードに反りが生じる、など修繕が必要になつてくることもあります。



着工後：落ち着いた色合いのブルー。雰囲気よく仕上がりました。コロニアルの屋根の塗装も施工させて頂きました。

着工前



上塗りの塗料については理想的にはフッ素が一番耐用年数が見込めますが費用がかかるのでシリコン系がよしと考へています。何度も何度も色の見本を作つてこれだと思える色を出来ました。

経ちました。一部外壁が劣化している箇所も有りましたが、塗料メーカーの改修用仕上げ塗り材にて修復後、アクリルシリコン樹脂塗料2回塗り。

塗料の種類	耐用年数	特徴	価格
アクリル	5~8年	紫外線に弱いので、直撃日光にさらされる屋根などには不適、モルタル壁や不燃材サイディング壁に適し、最も利用されている。	安い
ウレタン	6~10年	紫外線や汚れに強く耐久性があり、防汚性では劣る、木製・モルタル壁、不燃材サイディング壁に適している。	中
シリコン	8~15年	紫外線や汚れに強く耐久性があり、防汚性が高い。モルタル壁、不燃材サイディング壁に適している。	高
フッ素	12~20年	最も耐久性に優れている塗料の一種、商品によって耐久性や価格でバラツキを事前に確認しておくべき。	高い



着工前

築30年近く。同じく窓業系サイディングを施工していたが表面の痛みが塗料では修復が難しいと思い、貼り替えをお勧めした。サイディングは窓業系もありますが現在のボードを除去せず、上張りとする為、建物に負担が掛からないよう金属サイディングを選択しました。デザインはすつきりしたものが多いですがこの建物に合っていると思います。ひび割れや凍結に強いのでまたすぐに表面が劣化することが考えにくく、断熱材も充填しているため断熱効果も期待できます。デザイン色は縮小見本をメーカーから取り寄せて、家族の皆さん気がに入ったダークグリーンにしました。

住まいの外回りをチェックしてみましょう。早めのお手入れが住まいを長持ちさせてくれます。お気軽にご相談を。

サイディングボードのリフォームを考える

【上塗り塗装】

【貼り替え】

5月(4/21～5/20)完成のお客様

ありがとうございました!!

鯖江市住吉町山崎様 車庫雨樋取替え工事

鯖江市下野田町橋本様 修繕工事

鯖江市小黒町山本様 床塗装工事

鯖江市本町矢野様 草処分工事

鯖江市三六町上野様 屋根塗装工事

敦賀市山本様 内装工事

鯖江市住吉町結城様 雨樋修繕工事

鯖江市東鯖江長田化成様 産廃処分工事

鯖江市本町桑原様 駐車場看板取付工事

鯖江市神中町伊藤様 屋根修繕工事

越前町三崎宇野様 擁壁工事

鯖江市住吉町岡田様 松の木剪定、屋根修繕工事

鯖江市本町八田様 松の木剪定工事

鯖江市舟津町大柳製本所様 作業台作成工事

鯖江市旭町菅谷様 網戸張り替え工事

鯖江市桜町街道様 床の間修繕工事

越前市味真野町西野様 収納室改装工事

福井市二の宮中野様 外装工事

★お住まいのお困りごとはムラケンへ★
(修繕・修理、何でもご相談下さい)



■擁壁工事

石垣の一部が崩れてきたとのことで、ご相談を受け、コンクリートの擁壁をさせて頂きました。



■外装工事

当社で新築させて頂いたお客様より、外装工事の依頼を受けました。



■屋根修繕工事

軒天と破風板の修繕工事をさせて頂きました。



■雨樋工事

雨樋の修繕工事をさせて頂きました。



■屋根塗装工事

瓦棒屋根の塗装工事をしました。



■改修工事

外部物置だった場所を部屋にしました。

MKD活動報告

5月27日に加賀市で行われた、鍵山秀三郎先生の講演会に行ってきました。イエローハットの創業者で、日本を美しくする会の相談役。著書に『ひとつ拾えば、ひとつだけきれいになる』『凡事徹底』『気づきの秘訣』などがあります。誰にでもできる平凡なことを誰にもできないほど徹底してつづける「凡事徹底」を信条とされています。



MKDでは毎月、鯖江駅裏でトイレ掃除を行っています。また、MKDメンバーもそれぞれの会社で環境整備に取り組んでおります。みなさんが鍵山先生に共感し、その鍵山先生の講演会を福井でも開催したいと願っておりました。待望の講演会が来年5月に決定しました。

鍵山先生と村上会長。

☆きらきらプロジェクト☆

～愛山荘へ見学～

『きらきらプロジェクト』という名の勉強会。スタッフのスキルアップの為の時間ですが、中身はいろいろ。パソコンで図面かいたり、HPの施工事例集つくり…。建物の見学にもいったりします。毎回講師を頼んでいる、金沢の建築士やまださんと一緒に越前市にある『愛山荘』に行つてきました。大正時代の建物。数寄屋造り建物で、所々に凝った細工があり、庭も美しく見応えがありました。



愛山荘正面の門。



格子に細かな細工が。



中が涼しい、石造りの蔵。

毎日、暑いくらいの天気がよくて気持ちがいいですね。私以上に二人の息子の腕と脚はすでに真っ黒です。いい天気が続くので現場も工程通りスムーズに進む事が出来て嬉しいです。

『床』の修繕依頼が多かった五月



リビングに桜の無垢材を張りました。

そんな五月は主に内装の修繕工事を多く頂いたのですが、どのお客様の工事でも床の修繕が必ずと言つていいくらいあつたんです。床材は無垢材フロアーダッタリ建材フロアーダッタリ多くのメーカーから様々な商品が出ています。耐久性やら対摩耗性やらが強い弱いなどなど。無垢材、建材双方の良い面悪い面を説明した上、お客様のライフケーストや想いを考慮して床材を決めていきます。



2階子供部屋。合板下地をして床材を張りました。

一重張りの床材はもう弱っています

現代は一階も二階も床材を張る前に下地合板を張るので一重張りの床となっていました。更に一階は土間コンクリートを全て打ち設けていますし、床下地間に断熱材も充填するので、床材が弱る事などありません（表面の劣化は別です）。しかし、現在リフォームをさせて頂く住宅の床材はほぼ一重張りなので、長年の土間（布基礎のため床下は土）からの湿気で床材は弱っています。垂木と垂木の間の床だけがフカフカなのはそのせいです。床下の断熱材などもいれなかつた時代ですから、床材の裏側に直接伝わりますね。



既存の床の不陸が悪い時は下地調整もします

先月の現場でも、当初はフカフカの箇所だけ合板を入れ替えて床材を上張りする予定でしたが、いざ取り掛かつてみると床がある程度の段差があるのが当然でしたから、私達はそれらの段差を逆に利用して新しい床材を既存の床に上張りする事でバリアフリーにしていました。しかし、このように既存の床に直接上張りをする工事では無垢材ではなく建材をお勧めします。無垢材だと床に不陸があつたり、下地が弱いと施工が上手くいかないのです。



↑床材の色合いで部屋が明るく変化しました。



↓断熱材を充填し、下地合板を張ります。



↑大工さんが既存の床をめくっています。



←床下の換気口から小動物が入るとの理由で、換気口を長年塞いだのも、床下が湿気の要因。この場合は大きめの換気皿を基礎にビス止めします。これで小動物の侵入も、床下の換気の流れも解消しますよ。近藤さんが取付けている様子です。

定でしたが、いざ取り掛かつてみると床が想像以上に弱っていて、また床下の湿気も多かったので、全ての既存の床材をめくらせてもらって、断熱材を充填し、合板下地をしてフロアーダッタリを張らせて頂きました。工事途中にも関わらず将来的な経過まで考慮し、お客様にはすぐに判断して頂きとても感謝しています。クロスの張替えだけでもイメージチェンジしますが、床材のリフォームはガラリと部屋の雰囲気が変わりますよ。いつでも気軽に相談して下さいね。

水野勝志



★スタッフ水野、女の子が生まれました～★



5月20日に第三子が誕生しました。予定日より9日早かったです。体重は3130gで10日ほど予定日より遅く産まれた次男と誤差なしの同体重でした。早く出たかったんでしょうね(笑)。今回も出産に立ち会いましたが『えっ!!もう産まれんの!?』と妻が分娩室に入つて10分くらいのスピード出産でカメラやビデオを用意するのに慌てました(笑)。

私自身三人の男兄弟ですし、第一子二子と男の子続きでしたから待望の女の子なんですね(私の両親からしたら6人目)。いつもニコニコ笑顔で、気品良く、清らかに育つほしいとの思いから『咲良(さら)』と名付けました。

妻も戻り、家族全員で新たな子育てが始まったところです。5月は二人の息子の面倒から、妻の入院・出産・退院とホント目が回りそうでした…。会社やお客様には色々と待つて頂いたり、都合を合わせて頂いたりとホント感謝しています。まだまだバタバタしていますが、息子娘のためこれからも頑張りますのでよろしくお願ひ致します。(水野)



午後1時13分に誕生!



1次男カナトもお兄ちゃんになりました☆



←息子2人の面倒を見るのに、毎週のように公園に出かけました。

さあ! 山に登ろう!! ~報告~



~文殊山に挑戦!~

5月23日の土曜日、文殊山に登ってきました。下は年中さんから小学生の子供達。初めて山に登る子供達がほとんど。大文殊では福井平野を見渡せ、ここまで自分で登ったんだ、と子供達も達成感を味わえたのではないでしょうか。



編集後記&ユキコの雑談

『山菜採り』

まずはスキー・ジヤムのある法恩寺山へ。今年は去年に比べ雪が多く残っていて、去年よりも山菜も出るのが遅い感じ…。そんな中、コシアブラを見つけました。他にはタラの芽も。大人は満足していたのですが、シユウトとミツキは不満げ。2人ともワラビを探りたいのに、15cm頭をのぞかせているワラビばかり。シユウトはワラビが好きで、『山菜採り』『ワラビ採り』と思つてゐるくらい。そこで場所を替え、次はワラビ採り。勝山のおじいちゃんなど子供達は見つけると、険しい所でもトライします。大人が無理な所はシユウトに登らせ、採つてこさせます。

『シユウト、右、その奥!』と言つた感じで…。子供つて身軽なんですよ♪☆泥だらけになりますが(笑)。



『子供の体育大会』

5月17日に小学校の体育大会がありました。長男シユウトは4年生。次男ミツキは1年生。ミツキにとって入学してから初めての大きな学行事です。

シユウトもミツキも同じ赤組です。なので家では応援合戦の時の歌や掛け声を2人一緒に口ずさんでいました。

さて、ミツキもシユウトも走るのは早い方ではないのですが…。「どう? 1番なれそう?」と聞いても「ムリ、3位」。2人ともが有言実行? 「3位」でした…。

編集・発行

~大家族主義宣言~

プロの技・リフォーム設計力



株式会社ムラケン 〒916-0056 鯖江市住吉町3丁目4-5 Tel.0778-52-6389
ホームページ <http://www.muraken.me> (ムラケンで検索)

